



2021.11  
vol.228

# OTANI

大谷の「今」を伝える。「未来」へ繋げる!

クラスTシャツDAY



## 非日常を糧に 学校長 飯山 等

新型コロナウイルスに対する2ヵ月余にわたって多くの地域に出されていた緊急事態宣言などが9月末日に解除されました。全国いずれの地域でも宣言などが出されていないという事態は

6ヶ月ぶりのことです。安堵の気持ちもある一方で、どこか落ち着けない気持ちであるのも正直なところ。直近の第5波の感染者数は発令された7月21日からの2ヵ月余りで、それまでの1年半での人数84万4千人を上回る爆発的なものとなり、感染者の世代の広がり、重症者の増加が連日報じられ、医療崩壊が切実に叫ばれました。

大谷でも8月のお盆明けには、毎日のご家族の感染や生徒の陽性の連絡が入ってきました。夏休み中で毎日の授業はなく、非常事態宣言下であることからクラブなどの教育活動を制限していましたので、広範囲に及び対応を求められるまでには至らない事象がほとんどでしたが、もし通常の授業やクラブ活動がなされている時期であれば、緊張せずにはいられませんでした。2学期は8月24日から始まる予定になっています。そういう中、京都府の教育委員会から府立の学校に対して、8月いっぱい夏休みを延長するよとの指針が出されました。大谷としても先述のような状態でしたので、8月はオンラインでの授業を行うことを決定して、9月以降の授業や行事のあり方を検討することにしました。そして9月からは登校しての学びを基本とすることを決定し、各種行事の延期や中止の判断をしていきました。

そうした中で、高校の学園祭を中止するという決定は、この一年半余の中で、もっともつらい決断でした。

毎年のことですが2学期の始まった時期に、高3卒業学年の皆さんと校長面接の短い時間を持ちます。そこで、中学3年生の時に大谷の学園祭に参加して、大谷生の活き活きとして楽しさあふれるすがたに感動して、私もこのような学校生活を送りたいと大谷に決めました、と多くの皆さんが話してくれます。大谷という一つ場に集い合って、学び合う。学園祭は、校歌の「これぞ学び舎あたのし、これぞ友どちああゆかし、という、《たのし》、《ゆかし》の象徴的な《時と場》として毎年開花し、伝統されてきたのです。

殊に昨年のそれは、私にとってあらためてその意味深さを教えられ、胸に刻む大切な機会となりました。昨年の学園祭の、本校生だけで実

施することになった学園祭の印象(感動)が、私には今も鮮明なるがゆえにせざるをえなかった、中止の決断でした。昨年のその日、高1年生のある生徒が、「大谷の学園祭をなめてました!」と興奮した表情で私に語ってくれた声は今も耳に残っています。半端なものではなかったあの日の熱量、あの日の迎え方。それに圧倒された、歓喜でした。それらがありありと感動と共に記憶されている私にとって、昨年と比して桁違いの近さで危機が感じられる事態の中で、実施するという決定を下した場合、無事にその日を迎えるという想いにはどうしても立つことはできませんでした。また、個々さまざまな心配の抱え方をしている皆がいる集まりの中で、実施に踏み切ることは、かえってクラスを、一人ひとりを分断することになってしまうことになりはしないかという心配もありました。つねにあった思いはリスペクトの気持ちでした。その思いが一点も揺れることのないものであったから、決断することができました。

9月に入って、薄氷を踏むかのごとき緊張の日々ではありますが、大谷ではどの学年、クラスも、制限ある形ではありますが学校活動を休止するという事態にならずに来ております。全国的な劇的な減少という変化も、多くの人が自粛に協力し続けている中で、ワクチンの効果が加わった影響が大きいのでしょうか、どんな行動にリスクがあるか、多くの人が認識して行動するようになってきていることも大きいでしょう。しかしまだまだ予断を許さない事態であることはまちがいありません。

この一年半余の感染症の日常の中で、それまで当然のごとく、あえて問いにするまでもなく行ってきた教育活動、特に学校行事などが、タイトな日程やリスクの面から、中止や縮小を図られてきました。この日常を少し落ち着いてみられるようになった現在、あらためてそれらを腰の据わった眼差しで振り返り、その意味を尋ね入ることの大切さを思っています。

さいわいに穏やかな日々を迎えられています(この稿を書いている10月12日現在)。中学の演劇は11月18日~20日に延期して実施します。高校はさざやかな形ではありますが、10月6日には「Tシャツデー」という楽しい一日を持つことができました。また、生徒会の執行部の人たちが、3年生の無念に少しでも応えたいと、「大谷スポーツフェスティバル」なる企画を提案してくれました。嬉しかったです。11月12日がどのような日となるか楽しみにしています。